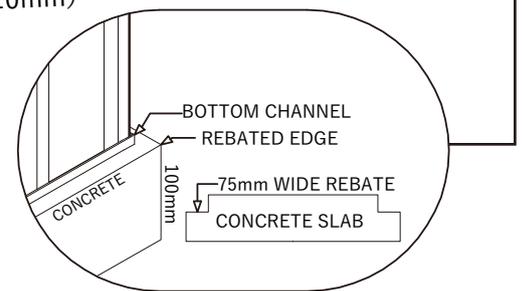


非サイクロニック・エリアでの建設

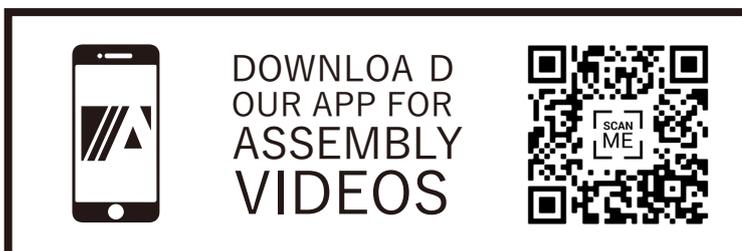
Wind rating: N2 as per AS4055-2021.

If you require a higher wind rating please contact us: admin@absco.com.au or 1800 029 701

注:この上屋は、AS4055-2021 に従い、風力等級を C1 にアップグレードすることができます: サイクロンキットを追加購入することで、AS4055-2021に従ってC1にアップグレードできます。



コンクリート・スラブを敷設する際は、周囲に25mmの深さの縁があることを確認してください。こうすることで、小屋裏からの水の排出を助けます。



レビューをお寄せください

<https://eeplan.co.jp/monooki/cn51/cn54/pg522.html>

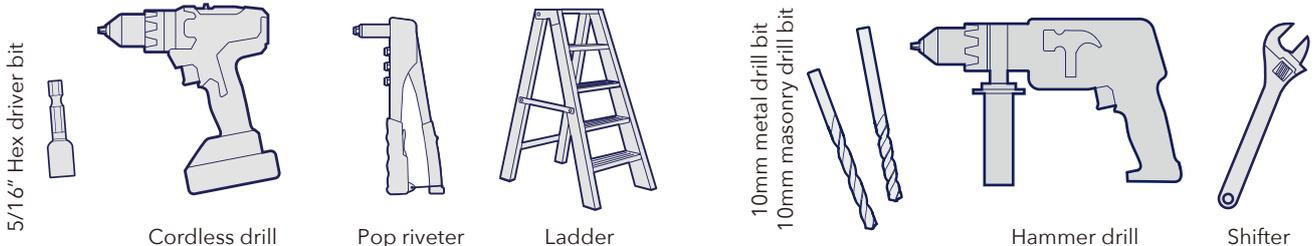
GENERAL INSTRUCTIONS

- 組み立てを開始する前に、この説明書を詳しく読み、組み立て方法と関連する詳細を十分に理解してください。
- 梱包を解き、"COMPONENTS PACKING LIST" のページで説明されている部品と図解されている部品を注意深く確認し、すべての部品をチェックしてください。

SITE PREPARATION

- 物置を設置する場所は水平でなければなりません。凹凸があると、部品の位置がずれてしまうことがあります。
- 小屋は鉄筋コンクリートのスラブの上に建てられ、「最終的な建設」のページに示されているように、適切に固定されなければならない。

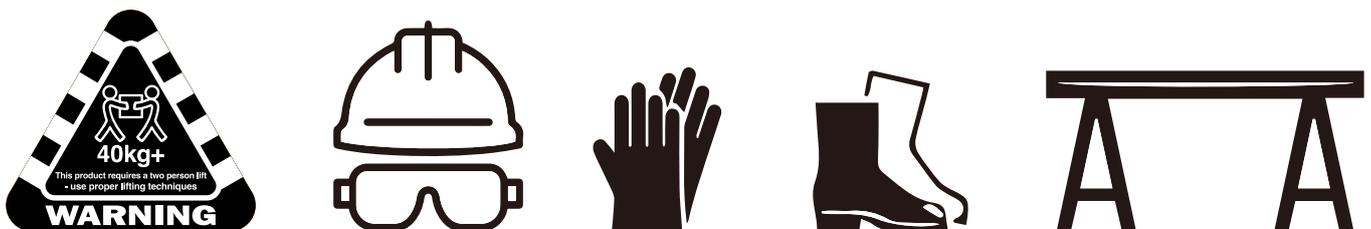
TOOLS REQUIRED



SAFETY NOTES

- 部品によっては鋭利な刃がある場合があります。これらを扱う際には手袋を、穴を開ける際には安全眼鏡を着用することをお勧めする。常識的な靴の着用を強く推奨する。
- 風の強い日には小屋を建てないでください。
- 小屋が完成したらすぐに、しっかりとした基礎に固定すること。
- 小屋は2人以上で建てることを強くお勧めします。
- 小屋の屋根の上に座ったり、立ったり、歩いたりしないでください。

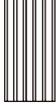
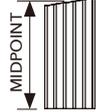
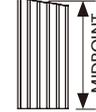
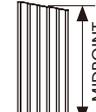
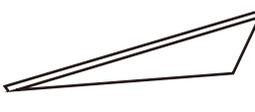
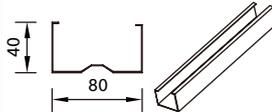
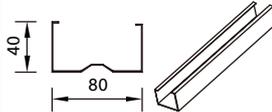
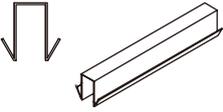
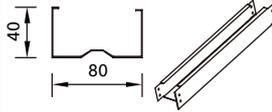
RECOMMENDED



COMPONENT PACKING LIST

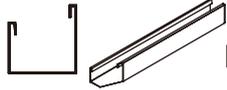
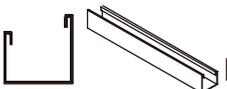
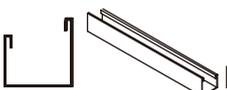
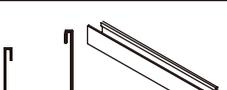
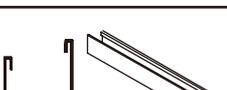
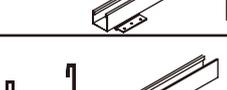
すべてのコンポーネントにチェックを入れる。

 Nominal sheet widths are shown.
 +/- 2 mm is within tolerance.

| QTY | DESCRIPTION | PART # | CHK | QTY | DESCRIPTION | PART # | CHK |
|-----|--|------------|-----|-----|---|-----------|-----|
| 2 |  STEEL SHEET 1785 x 773 mm | 31A | | 4 |  STEEL SHEET 1785 x 731 mm | 32A | |
| 2 |  STEEL SHEET 1785 x 711 mm | 34A | | 2 |  STEEL SHEET 1546 x 773 mm | 45A | |
| 2 |  STEEL SHEET 1546 x 773 mm | 44L | | 2 |  STEEL SHEET 1546 x 773 mm | 44R | |
| 1 |  STEEL SHEET 1852 mm TO MIDPOINT x 773 mm | 36L | | 1 |  STEEL SHEET 1852 mm TO MIDPOINT x 773 mm | 36R | |
| 1 |  STEEL SHEET 1979 mm TO MIDPOINT x 773 mm | 38L | | 1 |  STEEL SHEET 1979 mm TO MIDPOINT x 773 mm | 38R | |
| 1 |  STEEL SHEET 1725 x 773 mm | DOOR A | | 1 |  STEEL SHEET 1725 x 773 mm | DOOR B | |
| 1 |  GABLE LEFT 1475 mm | 16L | | 1 |  PEAK BRACE 490 mm | 15A | |
| 1 |  GABLE RIGHT 1475 mm | 16R | | 2 |  FRAME 1890 mm | C1890 | |
| 2 |  RIDGE BEAM 1152 mm | 97B L/R | | 1 |  FRAME 1640 mm | C1640 | |
| 1 |  RIDGE BEAM JOINER | ZARSP | | 1 |  FRAME 1680 mm | K1680 | |

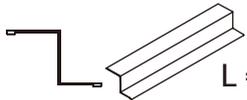
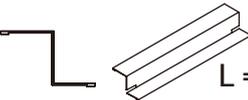
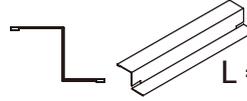
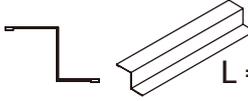
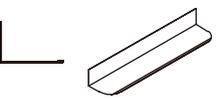
COMPONENT PACKING LIST

すべてのコンポーネントにチェックを入れる。

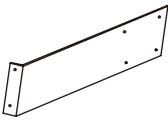
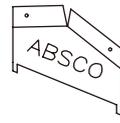
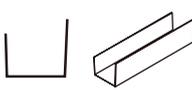
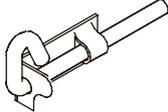
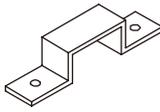
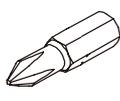
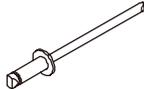
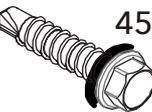
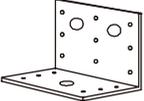
| QTY | DESCRIPTION | PART # | CHK | QTY | DESCRIPTION | PART # | CHK |
|-----|--|--------|-----|-----|--|--------|-----|
| 1 |  CHANNEL L = 1496 mm | 55CL | | 1 |  CHANNEL L = 1496 mm | 55CR | |
| 1 |  CHANNEL L = 1496 mm | 77AL | | 1 |  CHANNEL L = 1496 mm | 77AR | |
| 2 |  CHANNEL L = 1089 mm | 81HL | | 2 |  CHANNEL L = 1089 mm | 81HR | |
| 2 |  CHANNEL L = 1089 mm | 59BL | | 2 |  CHANNEL L = 1089 mm | 59BR | |
| 2 |  CHANNEL L = 1126 mm | 78BL | | 2 |  CHANNEL L = 1126 mm | 78BR | |
| 2 |  CHANNEL L = 1126 mm | 81CL | | 2 |  CHANNEL L = 1126 mm | 81CR | |
| 1 |  CHANNEL L = 1496 mm | 81BL | | 1 |  CHANNEL L = 1496 mm | 81BR | |
| 1 |  CHANNEL L = 1518 mm | T4L | | 1 |  CHANNEL L = 1518 mm | T4R | |
| 4 |  CHANNEL L = 773 mm | 58C | | 2 |  CHANNEL W/ HINGES L = 1725 mm | 58A | |
| 1 |  CHANNEL L = 1568 mm | 79A | | 1 |  CHANNEL L = 1725 mm | 58B | |

COMPONENT PACKING LIST

すべてのコンポーネントにチェックを入れる。

| QTY | DESCRIPTION | PART # | CHK | QTY | DESCRIPTION | PART # | CHK |
|-----|---|--------|-----|-----|--|--------|-----|
| 2 |  JAMB L = 1785 mm | 89A | | 1 |  JAMB L = 1568 mm | 90A | |
| 1 |  JAMB L = 1725 mm | 89C | | 4 |  JAMB L = 1120 mm | 91A | |
| 4 |  LIP TRIM L = 1546 mm | 87B | | | | | |

FITTINGS PACK

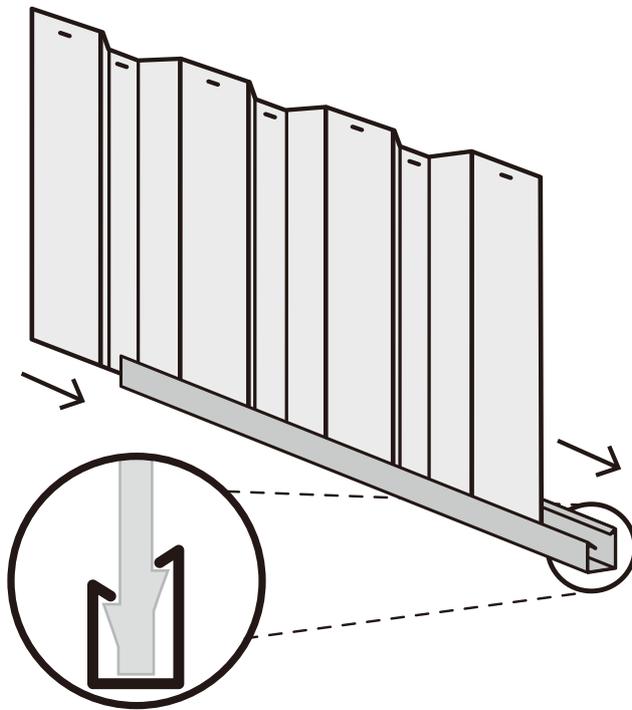
| QTY | DESCRIPTION | PART # | CHK | QTY | DESCRIPTION | PART # | CHK |
|-----|---|----------|-----|-----|---|----------|-----|
| 2 |  DOOR STRAP | 12A | | 2 |  GABLE CAP | 14A | |
| 25 |  16mm HEX HD TEK SCREW W/ NEO WASHER | FAST 033 | | 11 |  CHANNEL JOINER 200 mm | CSJ | |
| 3 |  DOOR PADBOLT | FAST 006 | | 2 |  PADBOLT HASP | FAST 007 | |
| 1 |  3.2 mm DRILL BIT | DRILL | | 1 |  PHILLIPS DRIVER BIT | FAST 038 | |
| 1 |  SELF TAPPING SCREW 8G PACK QTY 220 | FAST 001 | | 1 |  SELF TAPPING SCREW 8G PACK QTY 100 | FAST 001 | |
| 8 |  3/16" ROUND HD BOLT | FAST 002 | | 12 |  POP RIVET 3.2 x 8 mm | FAST 009 | |
| 8 |  3/16" NUT NYLOC | FAST 003 | | 15 |  45mm HEX HD TEK SCREW W/ NEO WASHER | | |
| 30 |  16mm WAFER HD TEK SCREW | FAST 014 | | 4 |  MULTI PURPOSE BRACKET | BKT 17 | |

SNAPTITE ASSEMBLY GUIDE

スナップタイト・アセンブリー・システムは、工具やファスナーを使わずに、エンドチャンネルをすべての屋根や壁のシートにロックします。

各パネルを組み立てるには、外周チャンネルを各パネルの上部と下部に固定します。シートのSNAPTITEラグの上にチャンネルを軽くたたき、シートに沿って作業します。

各周縁チャンネルは、シートの端と同じ高さに仕上げる必要があります。各端がきれいに面一になるまで、チャンネルをシートに沿って軽くたたきただけです。パネルからチャンネルを取り外す必要がある場合は、横からスライドさせて取り外します。



SNAPTITE
World's Easiest Assembly System
UNIQUE PATENTED SYSTEM

チャンネルは、ネジなしで小屋パネルを所定の位置にロックします！

FASTENING SYMBOLS

 SNAPTITE留め具でチャンネルをシートに固定する。

 チャンネルによっては、このモデルの物置には不要な余分な穴があるため、この位置にあるネジ1本で部材を結合してください。

 ネジが他のコンポーネントの組み立ての妨げになる可能性があるため、この位置ではまだコンポーネントを結合しないでください。

 先に穴をあけておき、部品同士を接合する。1つの部品をテンプレートとして使い、穴の位置に印をつけ、3mmのドリルビットで穴をあける。

 3mm pop rivet

 4mm nut and bolt set.

Guide on Joining Spliced Channels

すべての部品に記された文字は、互いに同じ側に表示されなければならない。



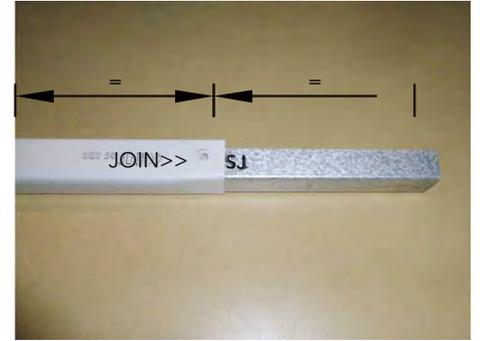
Step 1.

チャンネルと CSJ ジョイナーを位置合わせし、CSJ の中心がジョイナーを接続する各チャンネルの端と一直線上になるようにします。

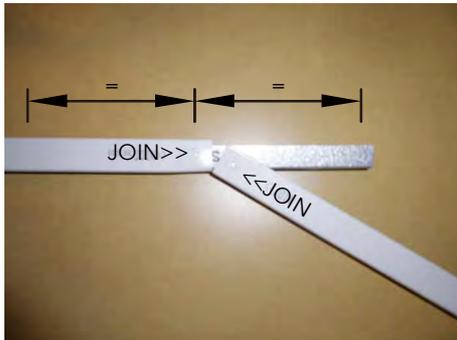


Step 2.

CSJ の中央を、JOIN>> テキストがマークされているチャンネルの端に斜めに挿入し、最初のチャンネルを CSJ に結合する。

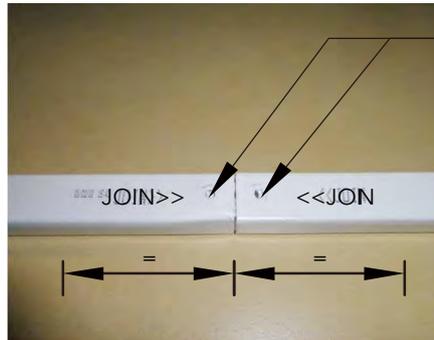


CSJの片側を「カチッ」と音がするまで押し下げる。



Step 3.

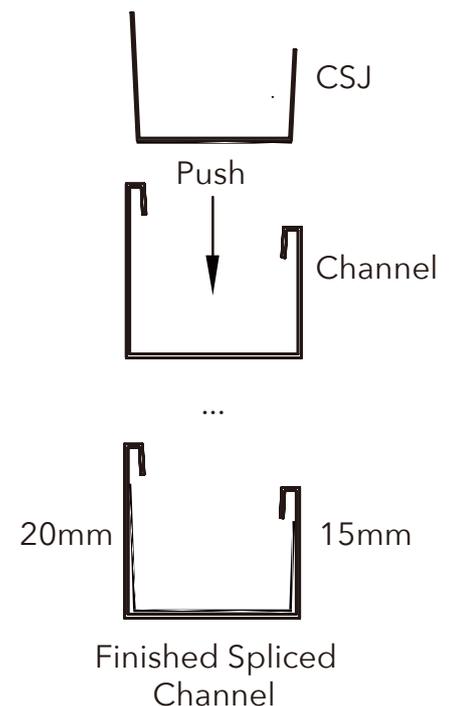
CSJの中央にチャンネルの<<JOIN>>を斜めに位置させ、2つ目のチャンネルをCSJに接続する。カチッ」と音がするまでCSJをチャンネルに押し込む。



チャンネルの穴に合わせて、CSJに3mmのドリルビットで穴を開ける。接合されたチャンネルのネジ穴は、シートが接合されたチャンネルにロックされた後に開けられる。

完成したチャンネル

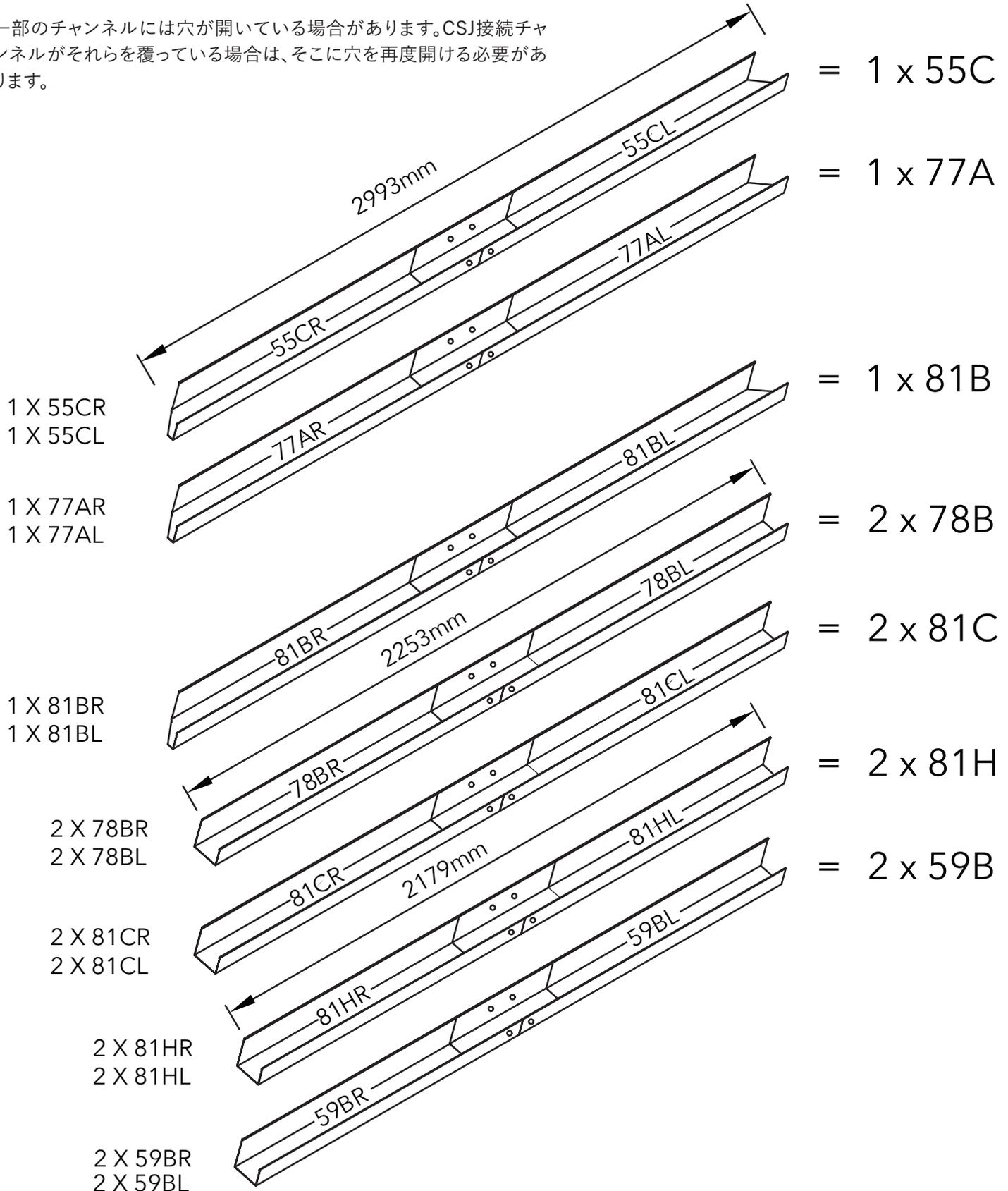
結合されたチャンネルは写真のようになり、CSJは結合されたチャンネルの内側に均等に配置される。



スライスされたチャンネルの事前組み立て

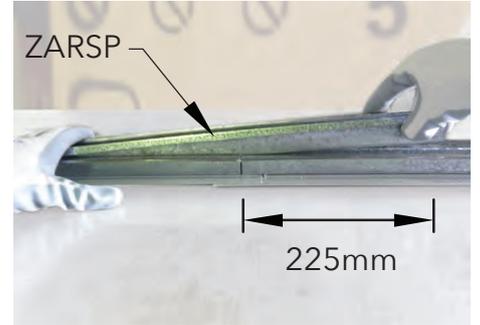
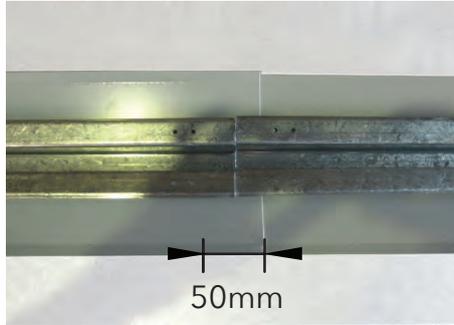
22本のチャンネルセクションを11個のチャンネルジョイナー（部品CSJ）を使用して組み立ててください。

一部のチャンネルには穴が開いている場合があります。CSJ接続チャンネルがそれらを覆っている場合は、そこに穴を再度開ける必要があります。



スプライスされたリッジビームを組み立てる手順のガイド：

以下の3つの手順に従って、リッジビームを組み立ててください。



Step 1.

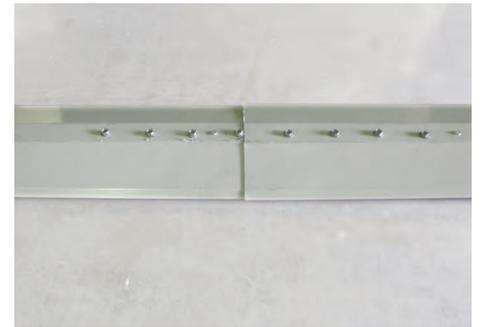
以下のように2本のリッジビームを配置し、それらを押し合わせてください。片方のキャップをもう片方の下にスライドさせます。

NOTE.

ビームが配置されたとき、リッジキャップには50mmのオーバーラップがあります。

Step 2.

ZARSPを使用して、2本のリッジビームの中央で接続してください。確実に完全に押し込まれていることを確認してください。



Step 3.

リッジビームをひっくり返してください。片方のリッジビームの中央に沿って250mm測り、50mmの間隔でマーキングしてください。各マーキングにTekスクリューで固定してください。

同様の手順をリッジビームアセンブリの反対側にも繰り返してください。
TIP: 各穴に3mmのドリルビットで予め穴を開けると、取り付けが容易になります。

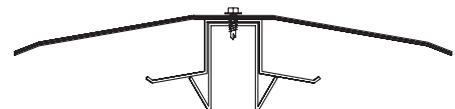
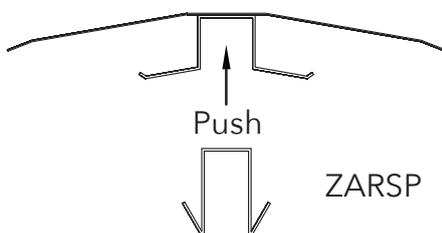
完成したスプライスされたリッジビーム



Hex Driver Bit

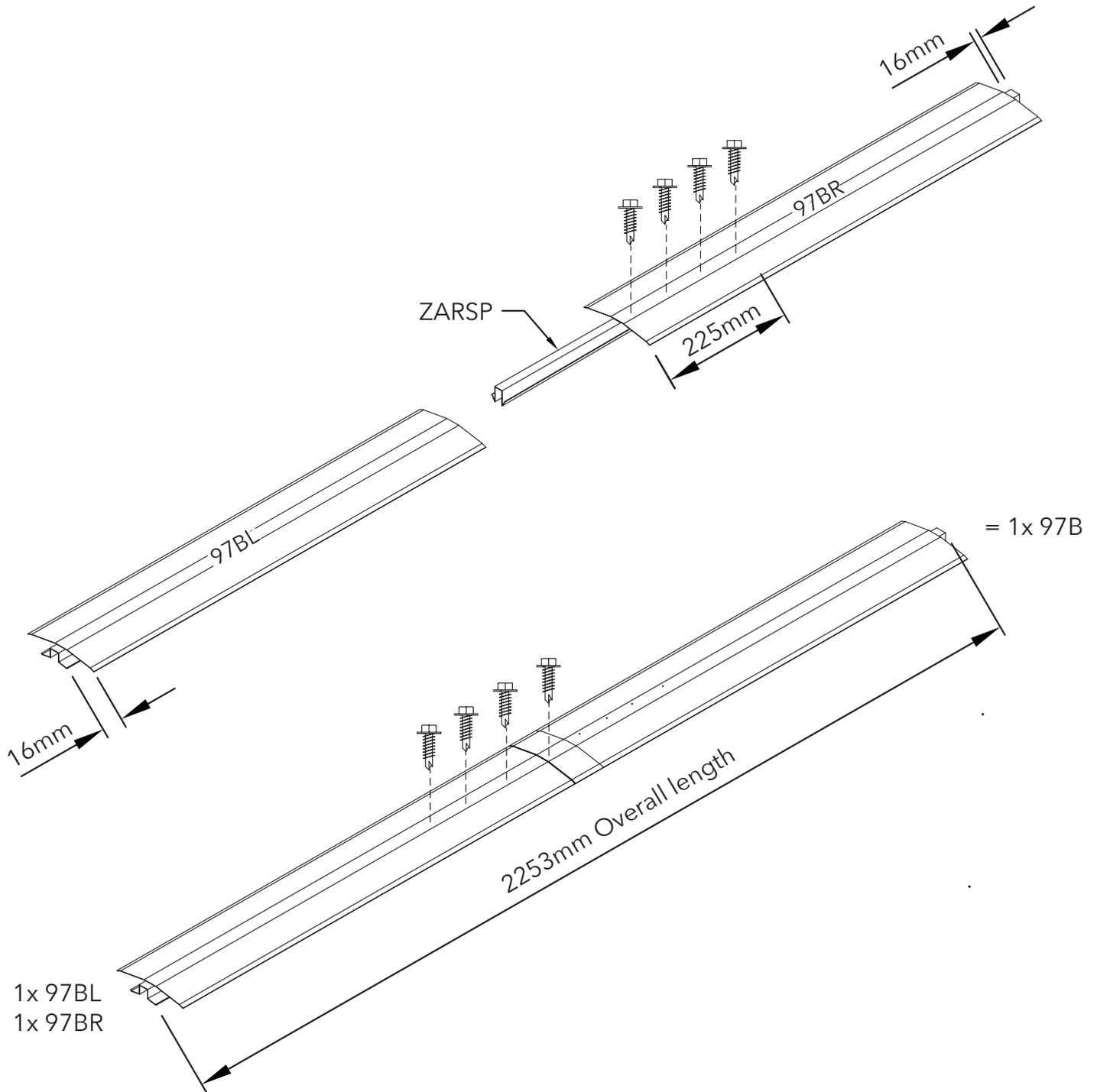


Hex Hd Self-drilling tek screw
with neoprene washer



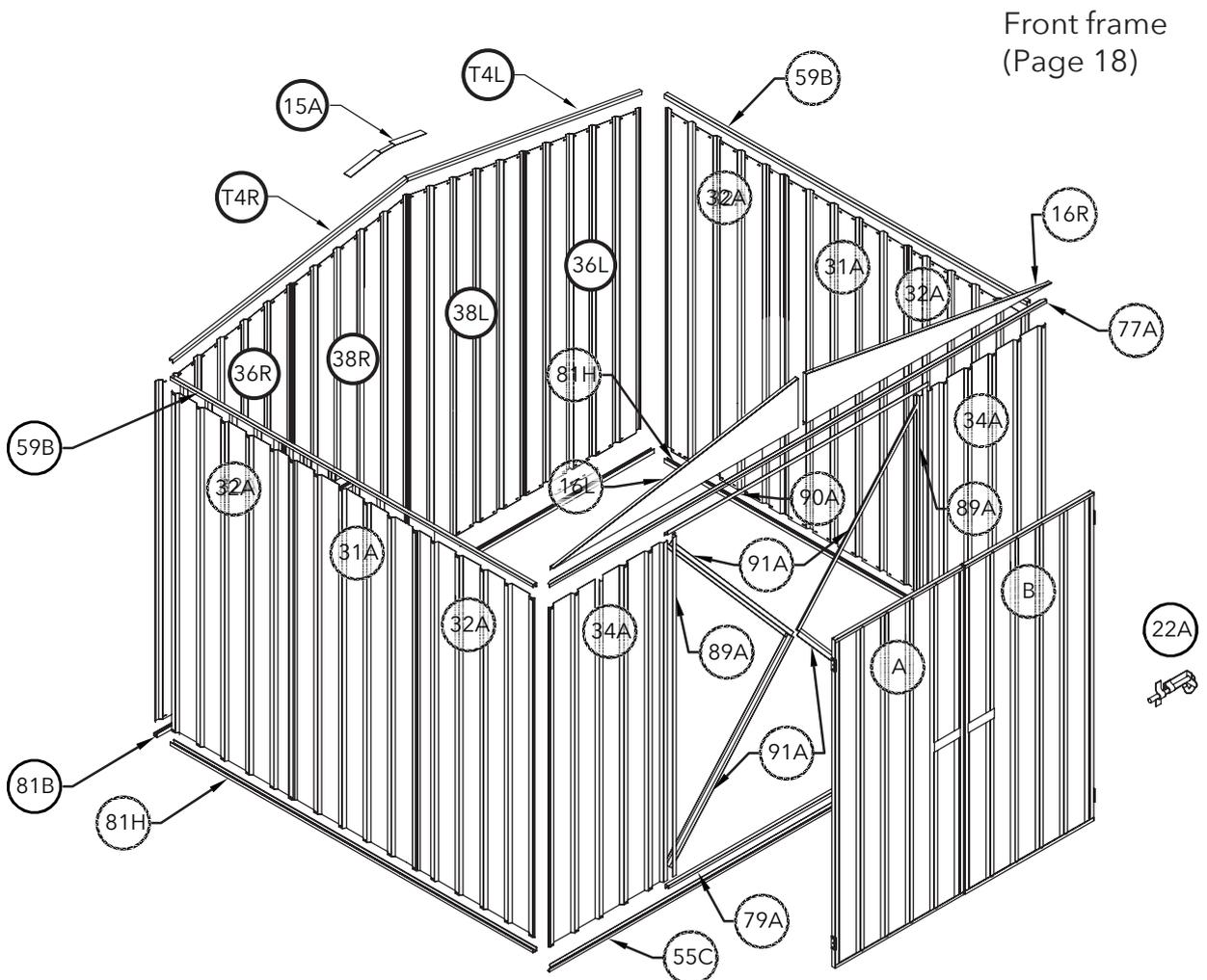
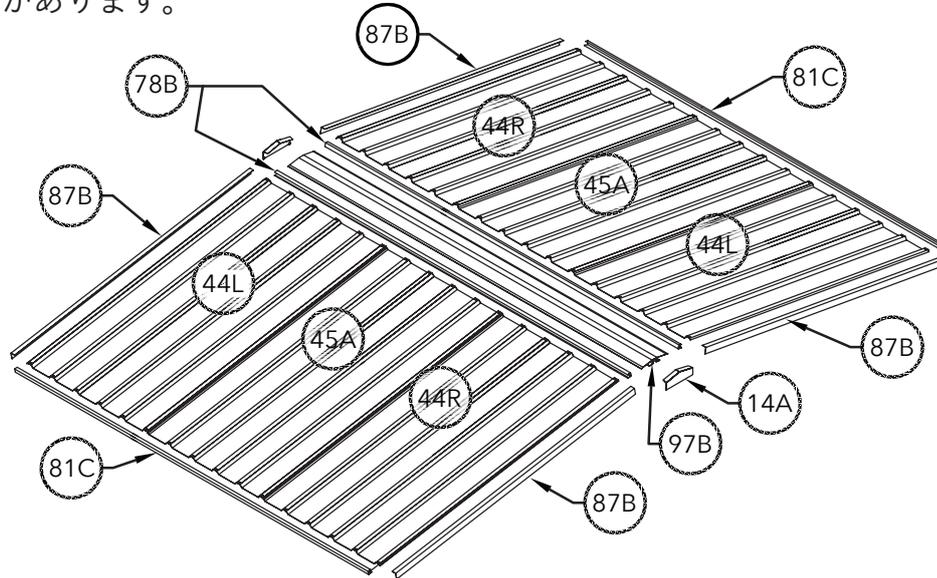
Finished
Joined Ridge Beams

スプライスされたリッジビームの事前組み立て



屋根および壁の概要

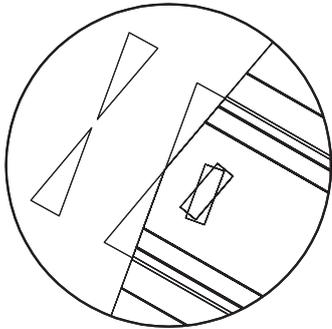
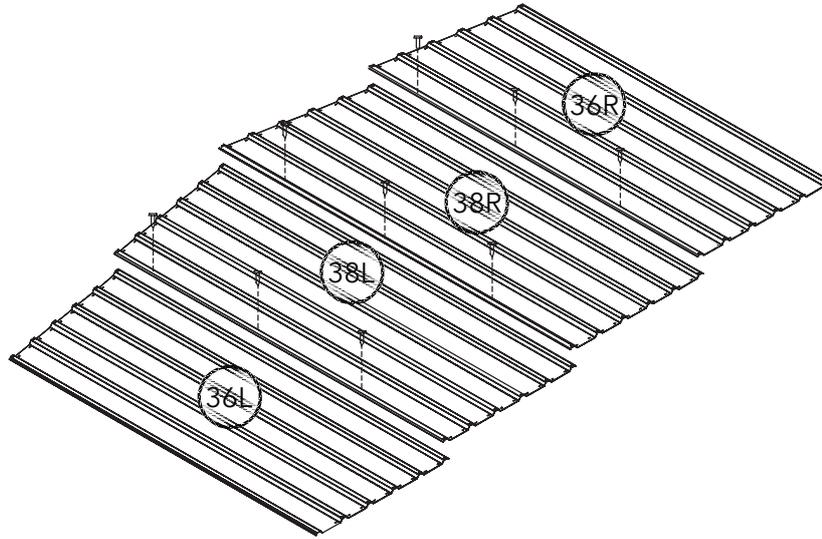
以下のページに詳細があります。



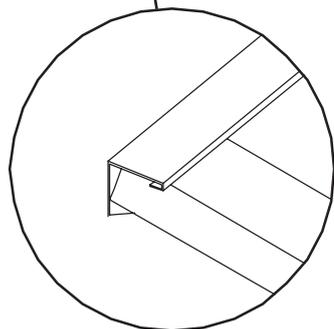
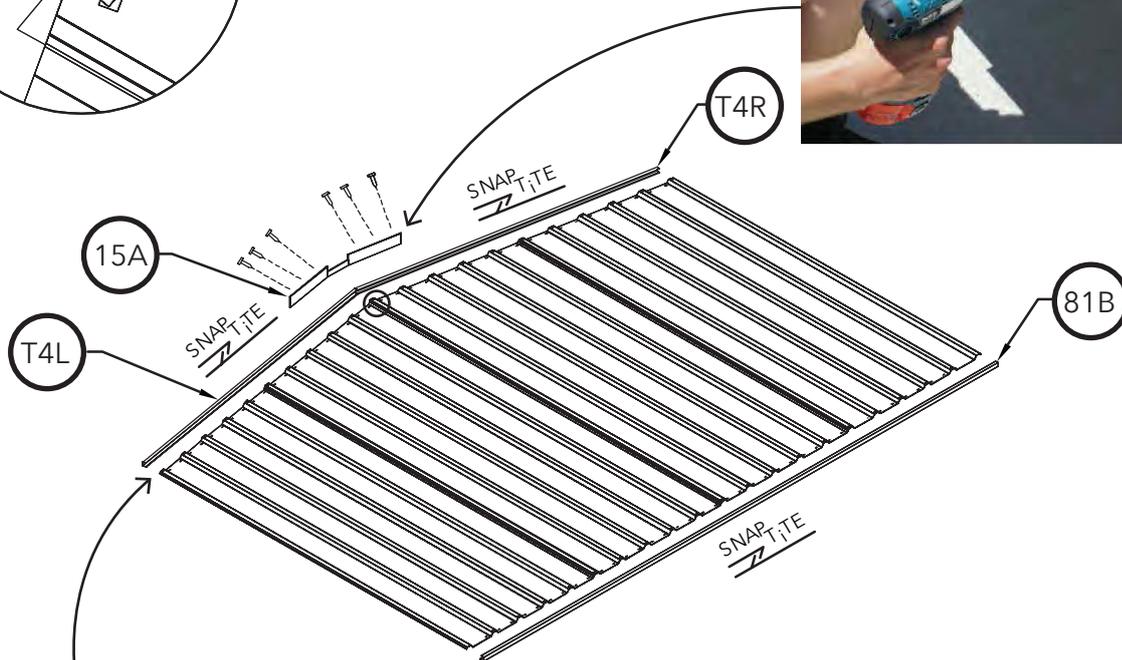
Front frame
(Page 18)

背面パネルの組立

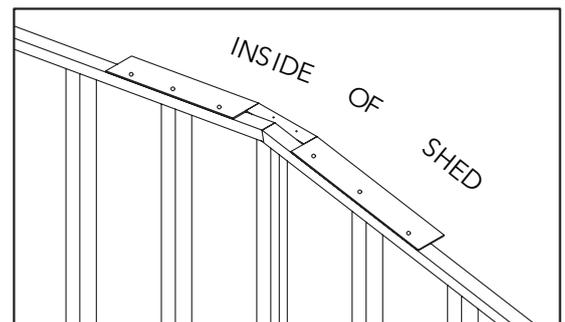
1つ必要



NOTE: チャンネルを取り付ける前に、チャンネルがシートの端までしっかり収まるように、センターシートの先端をティンニップで切り取る。

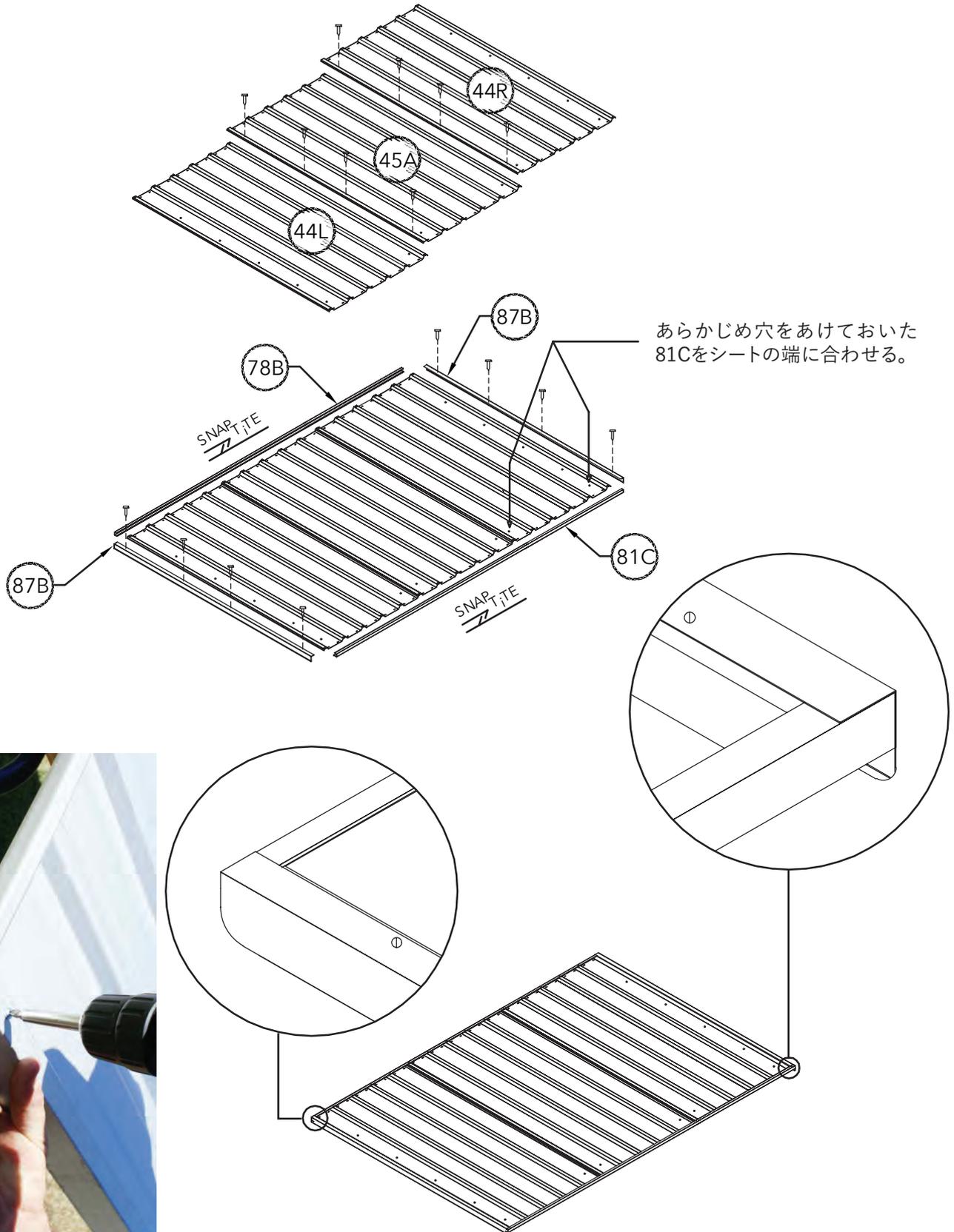


チャンネルの切り欠き端は、パネルの側面に配置される。



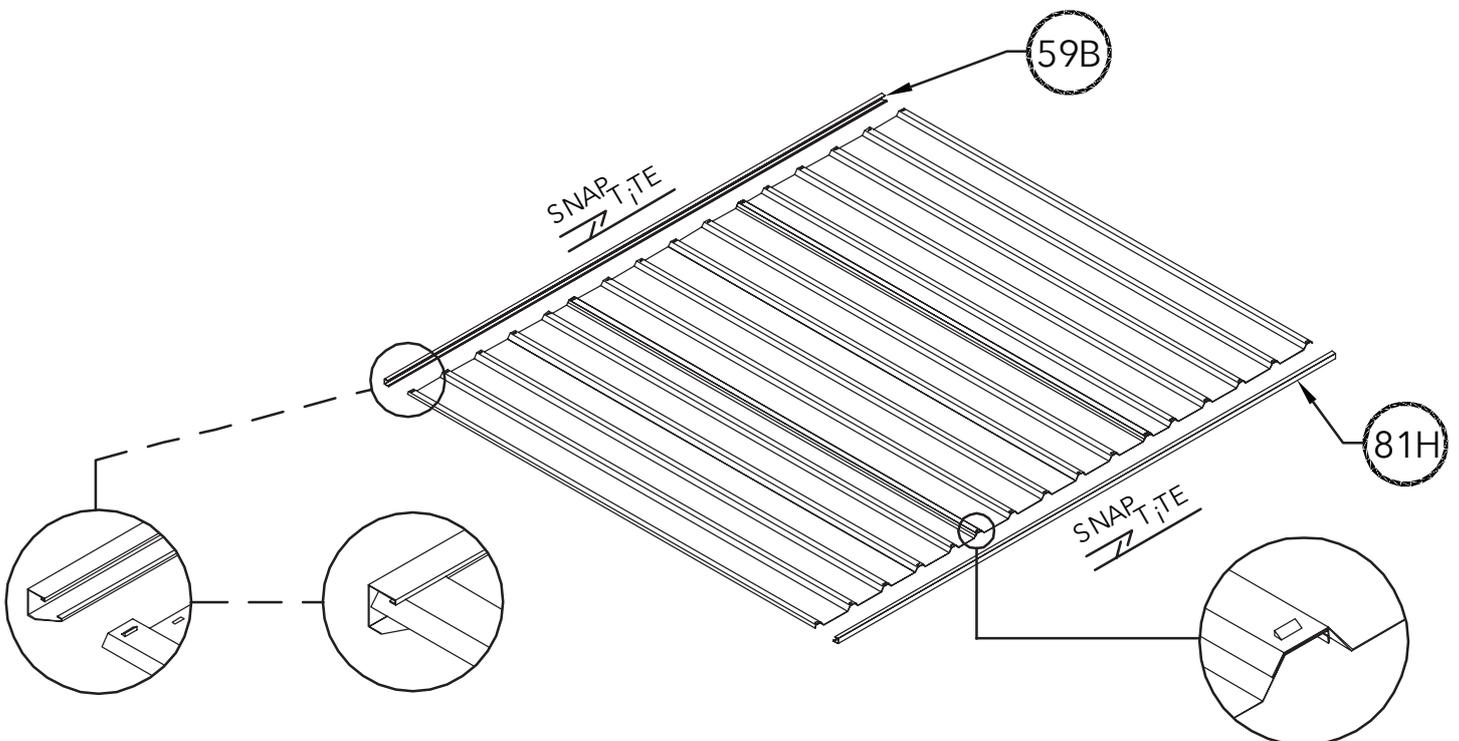
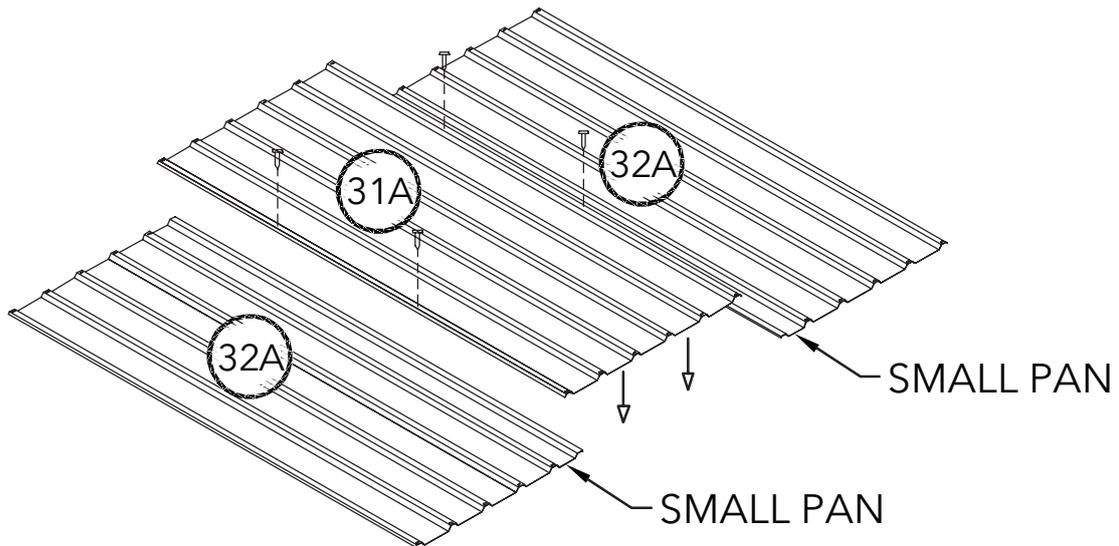
屋根パネルの組立

2つ必要



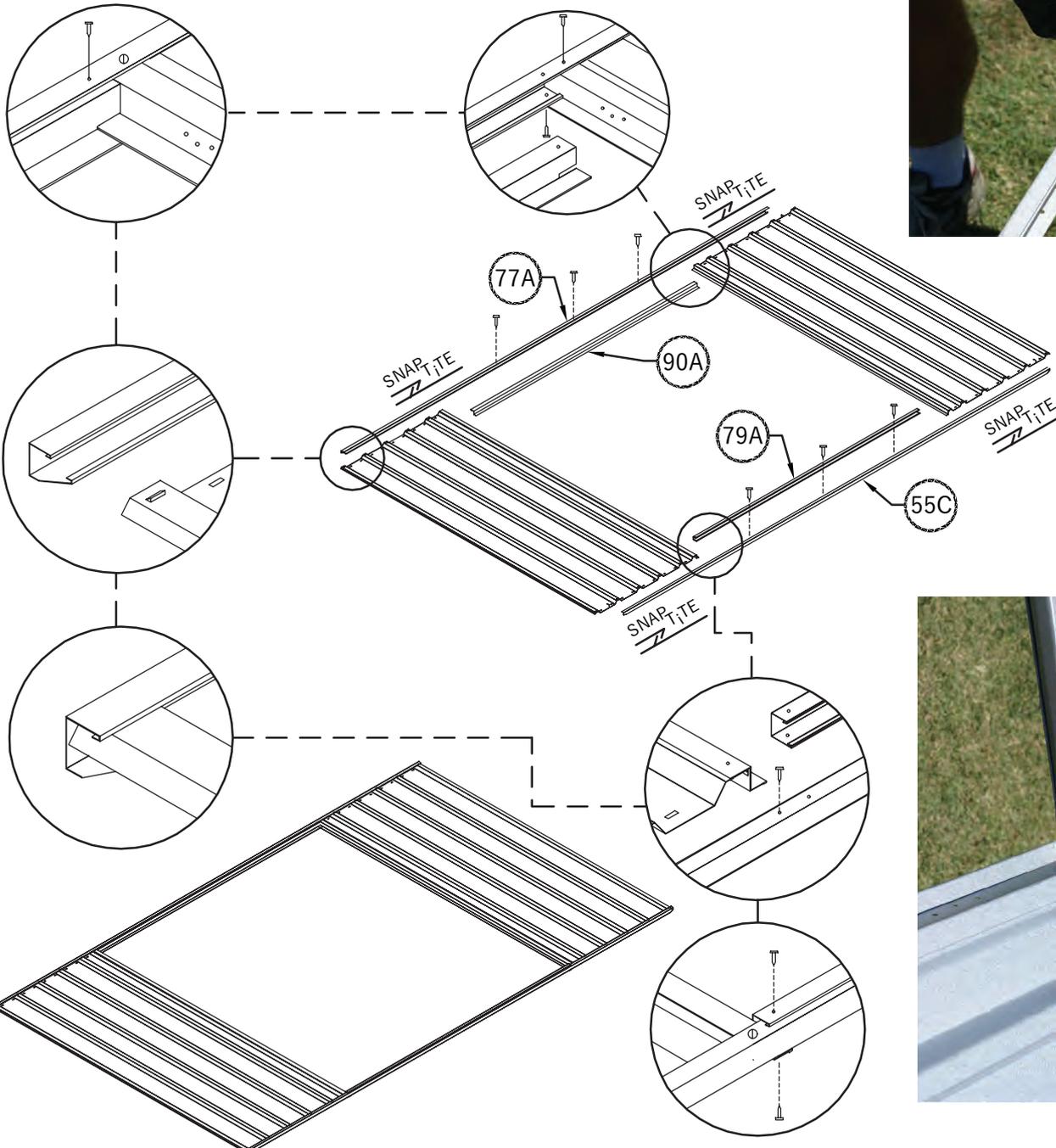
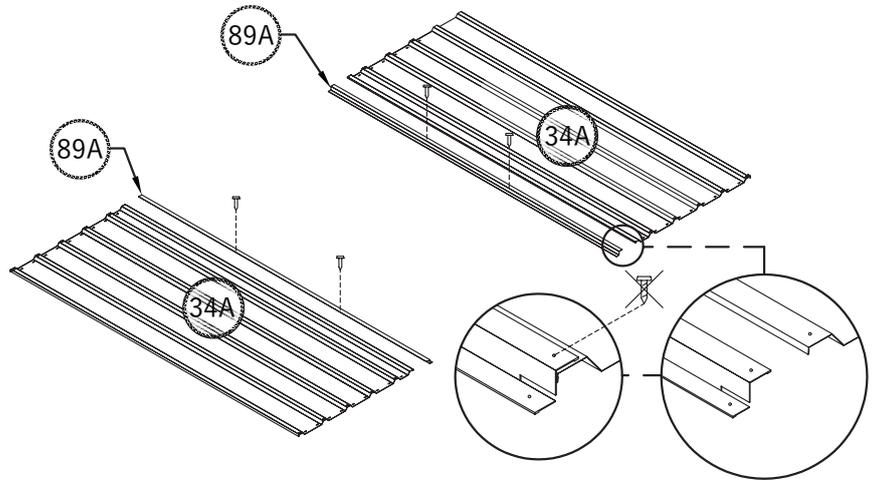
側面パネルの組立

2つ必要



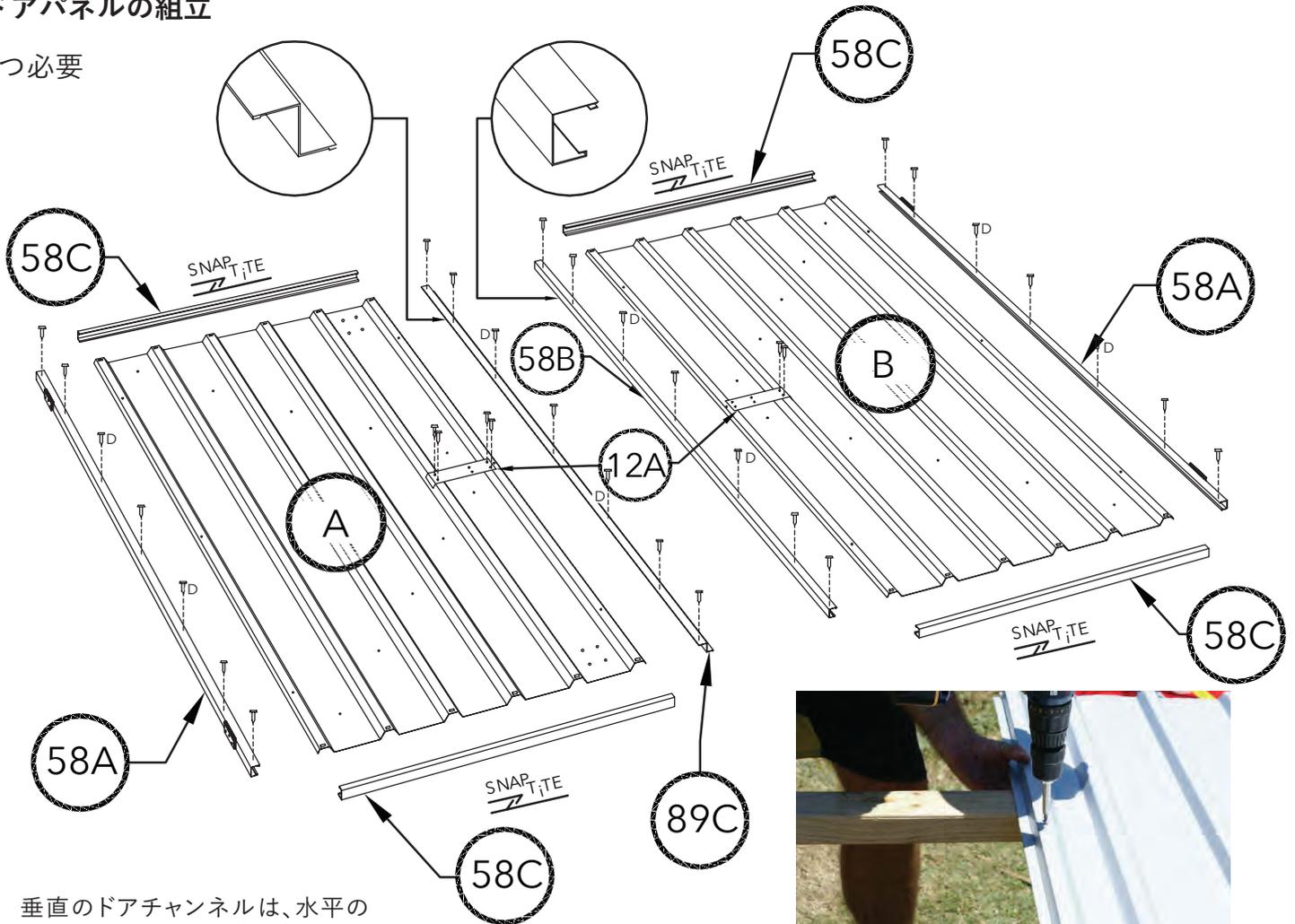
前面パネルの組立

1つ必要



ドアパネルの組立

1つ必要

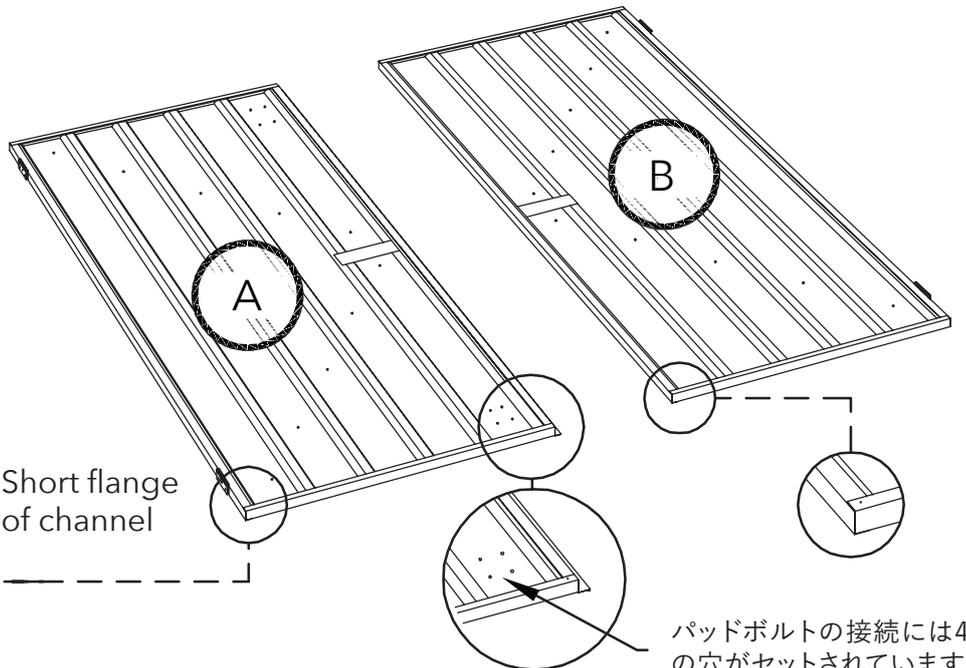
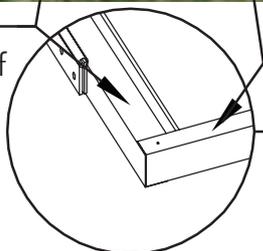


垂直のドアチャンネルは、水平の
ドアチャンネルとは逆の向きに
取り付けられます。



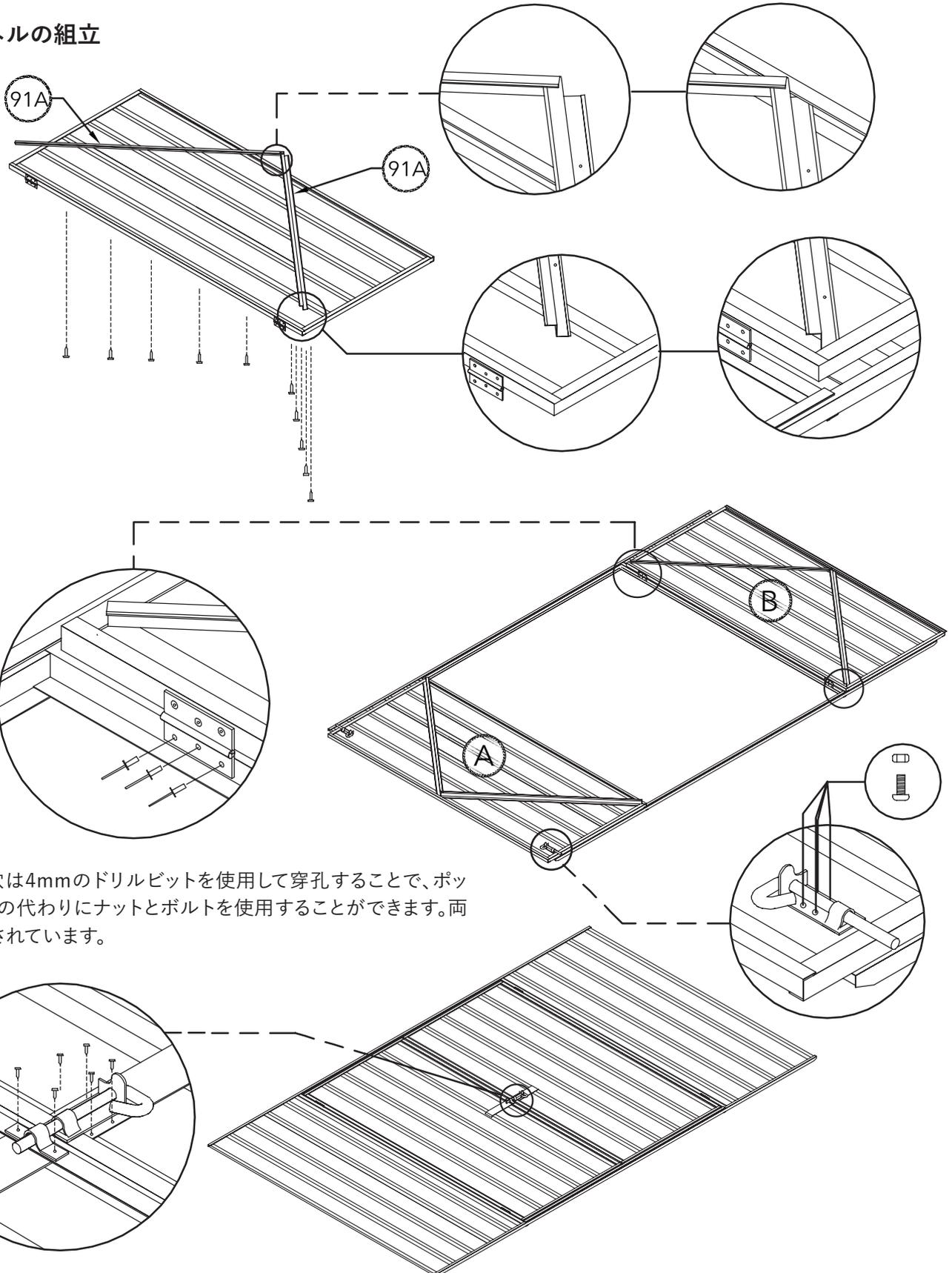
Long
flange of
channel

Short flange
of channel



パッドボルトの接続には4つ
の穴がセットされています。

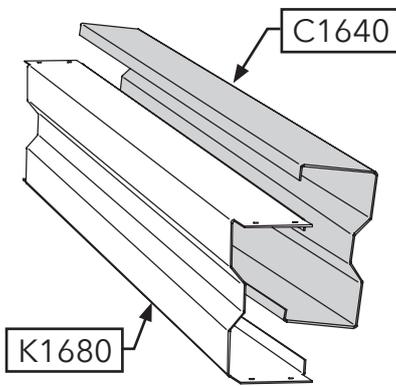
ドアパネルの組立



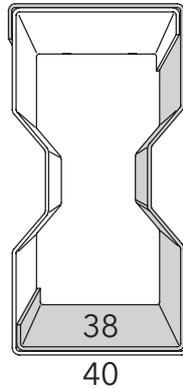
ヒンジの穴は4mmのドリルビットを使用して穿孔することで、ポップリベットの代わりにナットとボルトを使用することができます。両方が提供されています。

各ドアのパッドボルトハスプを接続するために必要な2つの穴は事前にパンチされていません。適切なアライメントを可能にするために、各ハスプをパッドボルトシャフトの中央に配置し、3mmの穴をドリルしてネジで固定してください。

フロントフレームの組立

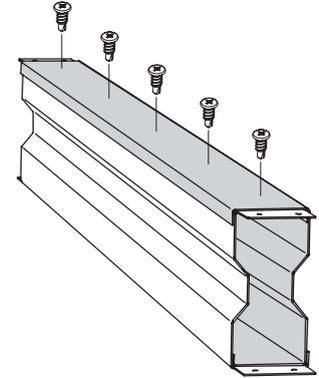


両方のフレームピースの中央を合わせ、タブが両端から出ているように配置してください。



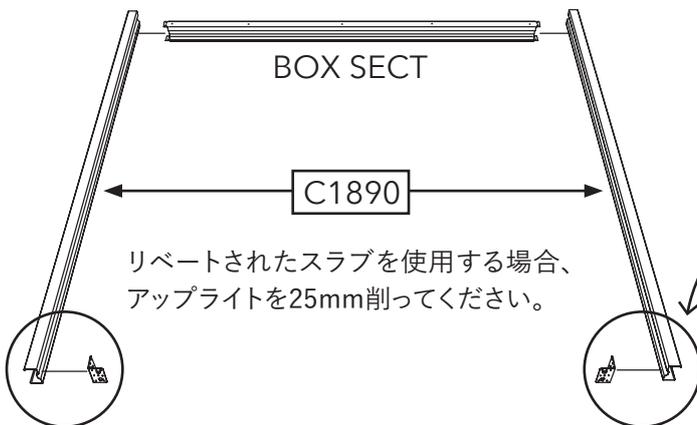
短い38mmの側が、大きい40mmの側の内部に収まります。

フレームセクションは互いに内側に収まり、ボックス状のセクションを作ります。

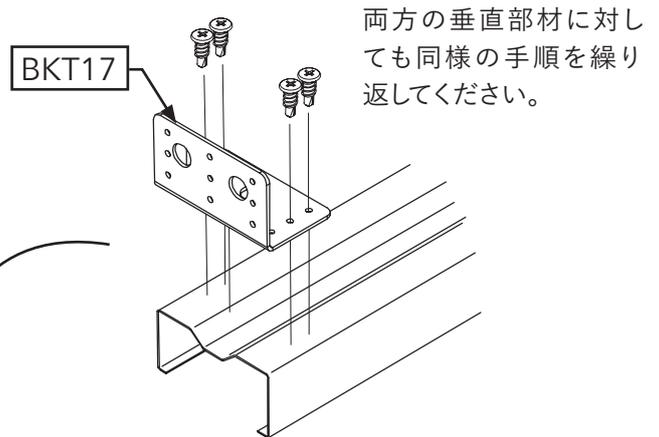


5つのウェハーヘッドテックスクリューで固定してください。

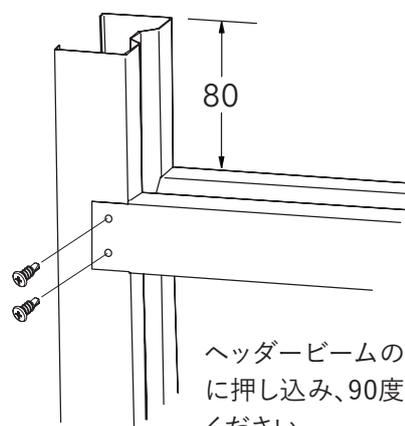
示されているようにコンポーネントを配置してください。



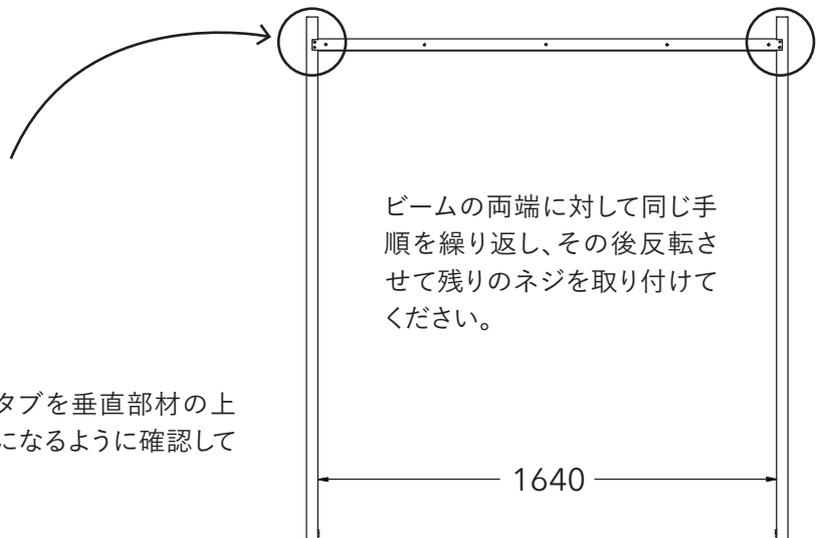
リベートされたスラブを使用する場合、アップライトを25mm削ってください。



両方の垂直部材に対しても同様の手順を繰り返してください。



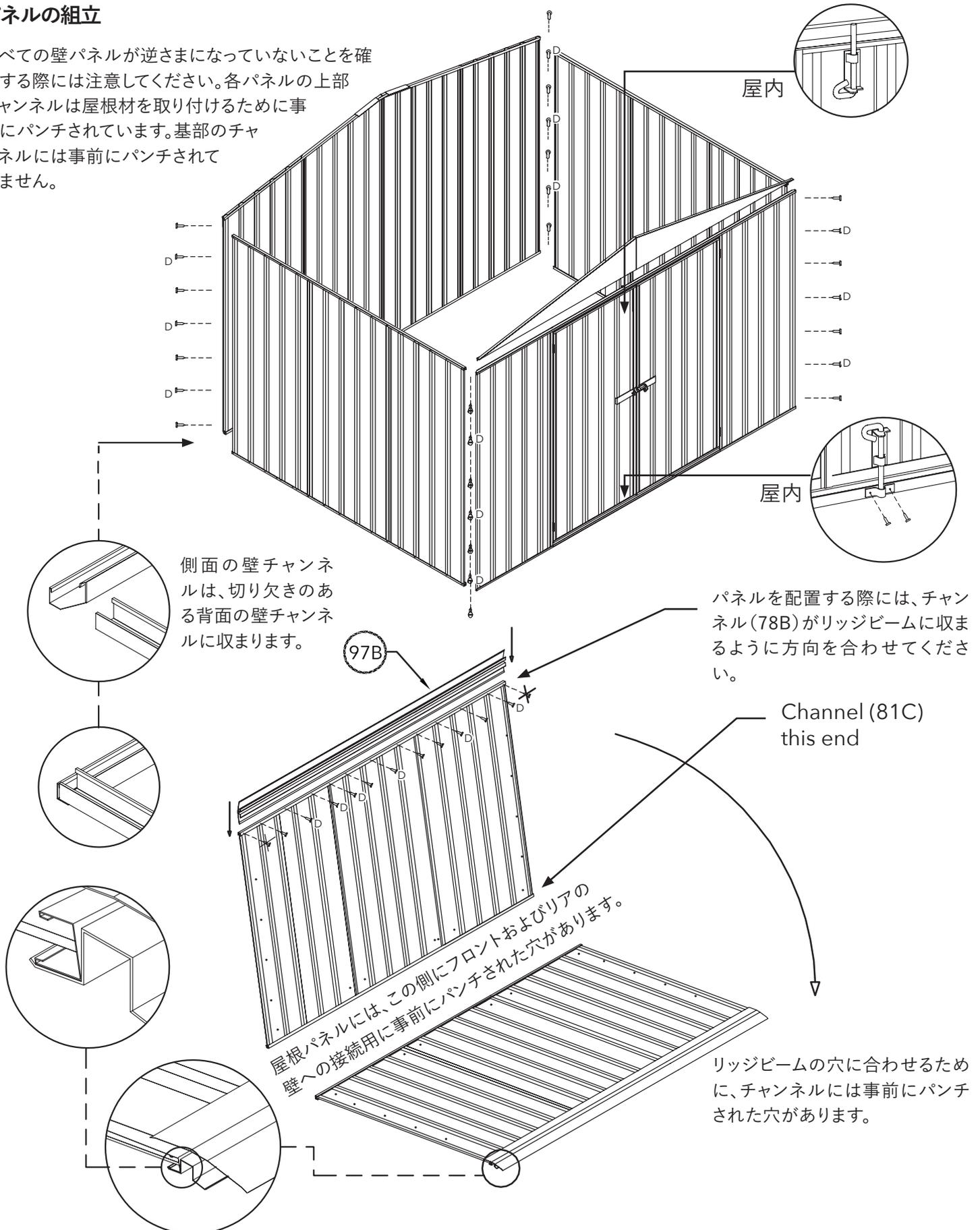
ヘッダービームのタブを垂直部材の上に押し込み、90度になるように確認してください。



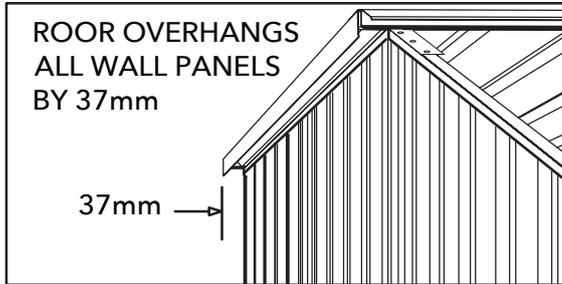
ビームの両端に対して同じ手順を繰り返し、その後反転させて残りのネジを取り付けてください。

パネルの組立

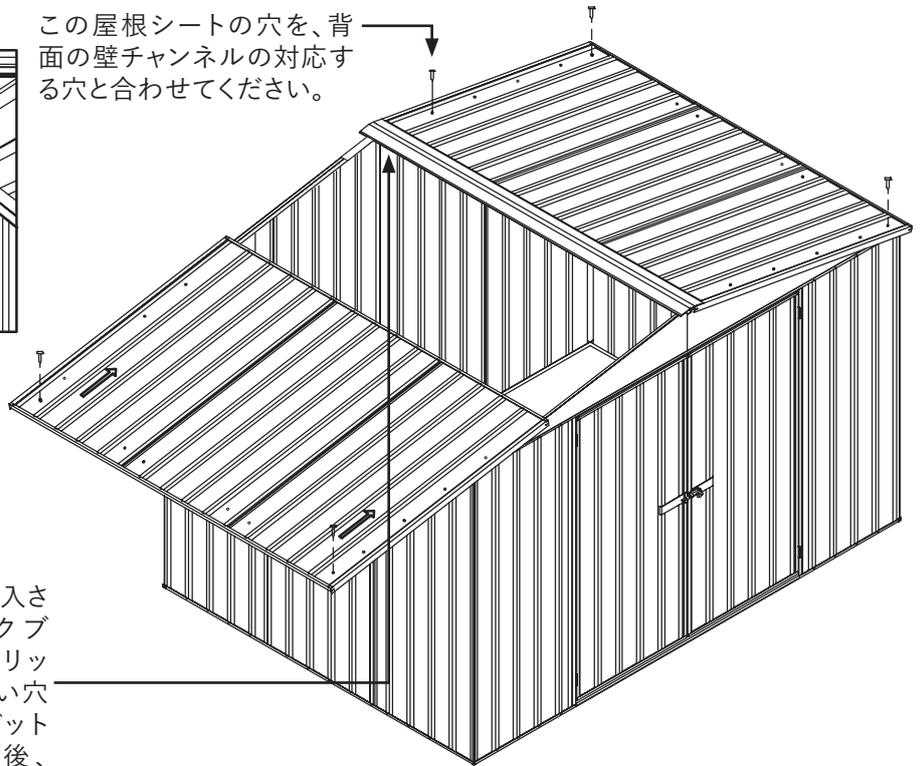
すべての壁パネルが逆さまになっていないことを確認する際には注意してください。各パネルの上部チャンネルは屋根材を取り付けるために事前にパンチされています。基部のチャンネルには事前にパンチされていません。



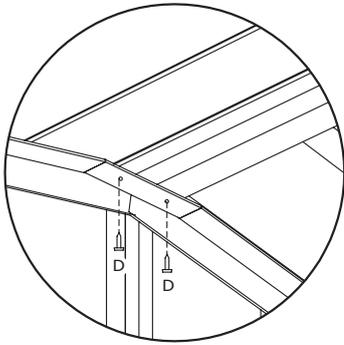
屋外の様子



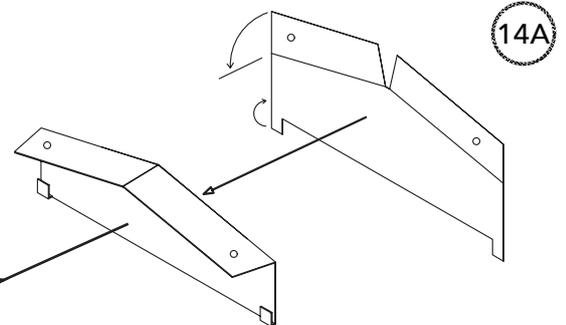
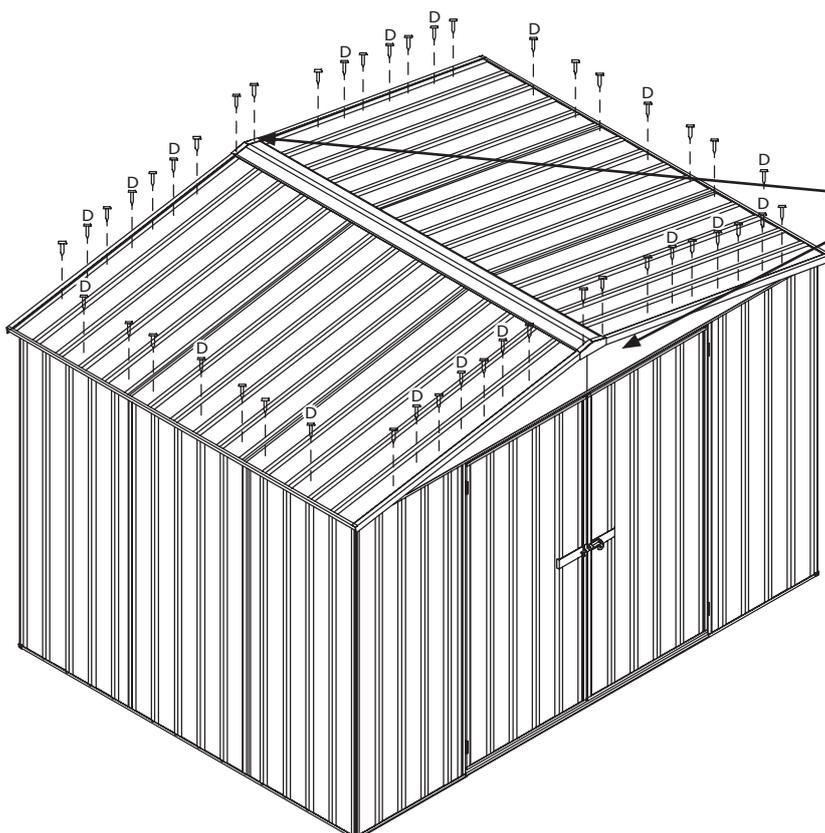
この屋根シートの穴を、背面の壁チャンネルの対応する穴と合わせてください。



背面パネルの屋内側の様子

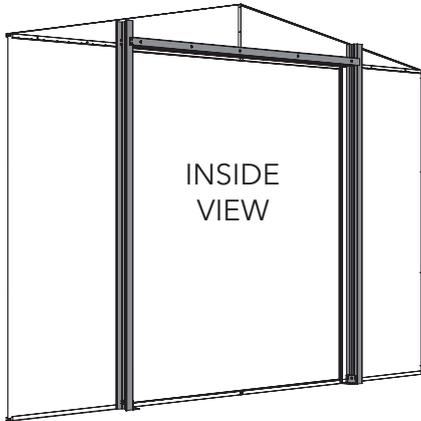


屋根パネルが挿入された後、ピークブレースを通してリッジビームに新しい穴を開け(3mmビットを使用)、その後、FAST001で固定してください。



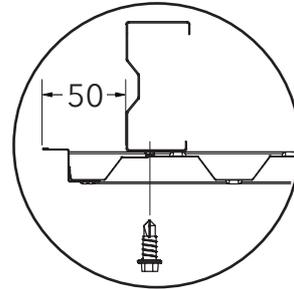
上下のフランジを示されたように曲げ、その後、下部のフランジを上部チャンネルの下に引っ掛け、上部をリッジビームに2本のネジで固定してください。

組立の最終工程



フレームを小屋の内部に運び込んでください。

ドアの周りに中心に配置してください。

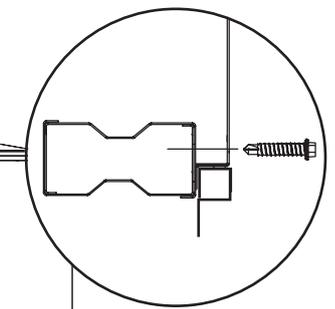


アップライト詳細 上から見た図

各辺に4本ずつ、16mmの六角ヘッドのテックスクリューを使用して、フロントウォールのシートをフレームの垂直部材に固定してください。

TIP:

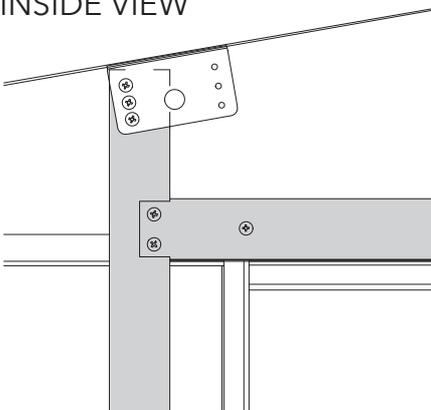
テックスクリューで問題が発生している場合は、まず提供された3mmのドリルビットでパイロットホールを作成してください。



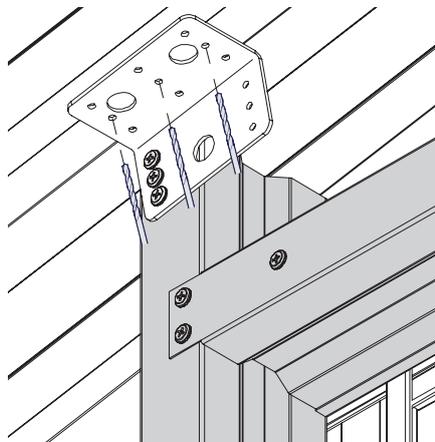
ヘッダーの詳細 サイドビュー

45mmの長さの六角ヘッドのテックスクリューを使用して、ゲブルパネルをヘッダービームに固定してください。合計4本使用してください。

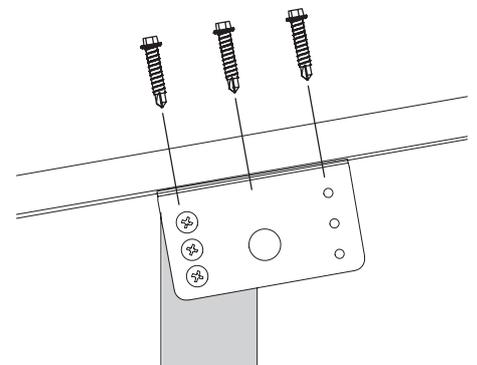
INSIDE VIEW



各垂直部材の上部にBKT17ブラケットを配置し、それを屋根パネルの角度に合わせてください。3本の16mmのテックスクリューで固定してください。

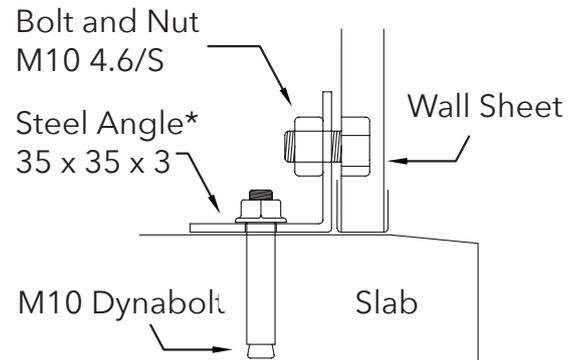
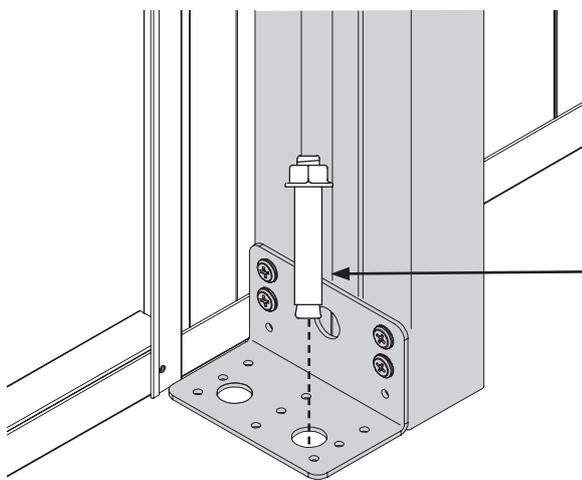
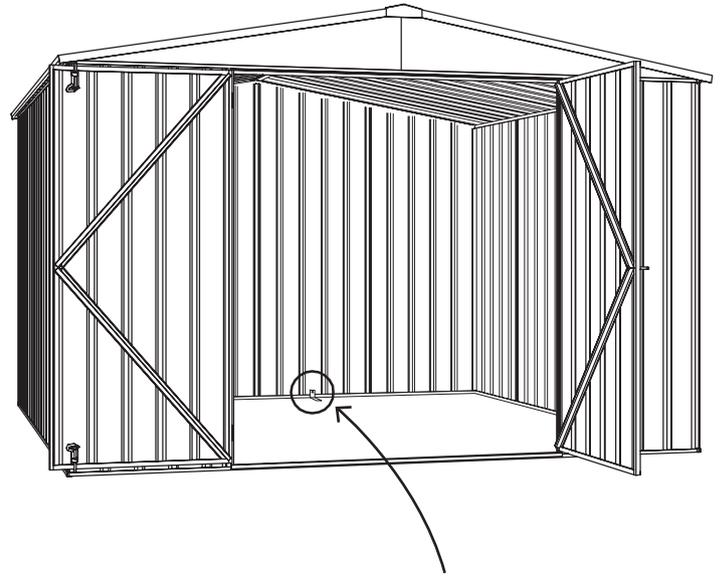
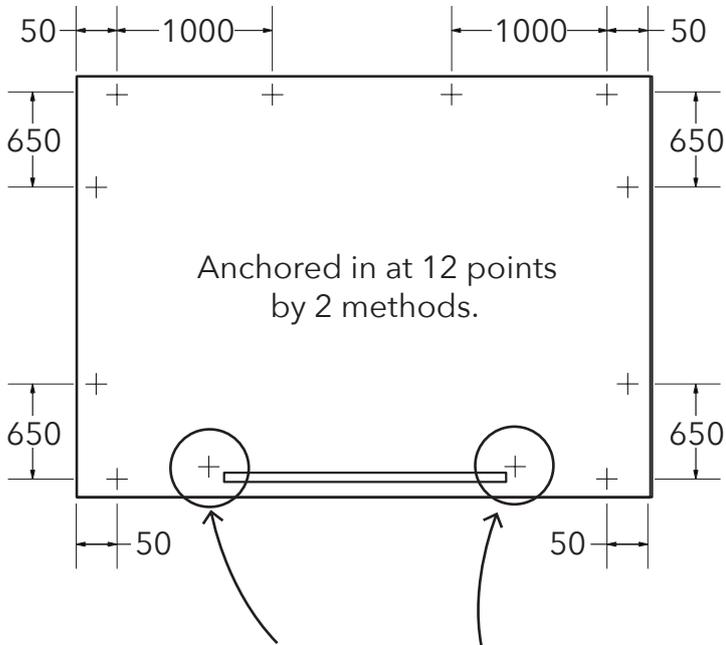


3mmのドリルビットを取り、BKT17の穴をテンプレートとして使用して、屋根シートに3か所穿孔してください。



外部から、これらの新しい穴を3つの45mmのテックスクリューとニオプレ Washerで固定してください。

ANCHORING



* Denotes hot dip galvanised finish

フロントフレームベースブラケットを使用し、内側の穴を使用してください。
ブラケットの穴を通じてコンクリートに10mmの穴を開けてください。

残りの場所には10個のスチールブラケットを壁シートに取り付けてください。

これらのアンカーは、1つのナット、ボルト、M10ダイナボルト、およびスチールアングルから構成されています。

壁シートに10mmの穴を開けてください。

コンクリートに10mmの穴を開けてください。

Absco Gable Roof Shedの一般的な注意事項：

General

- この取扱説明書は、Abscoおよび/またはその代理店から提供された他のコンサルタントの図面、仕様、および書面の指示と併せて読まれるべきです。
- ここで提供された図面は、取り付けおよび構造エンジニアリングの目的のみです。
- 提供された文書に不一致が見つかった場合、これらはAbscoに通知し、作業の影響を受ける部分を開始する前に書面の承認を得るべきです。
- 疑義があれば質問してください。
- 地元の当局からの承認が得られるまで、これらの図面からの建設の開始は行われません。
- プロジェクトの仕様に変更がない限り、すべての材料および技術は関連するオーストラリア規格および関連する建築当局の規則に従って行われるべきです。
- これらの図面に示された寸法は、取り付け業者によって現地で確認されるべきです。図面のスケージングは行われません。
- 現場での取り付け中、小屋の構造は安定した状態で維持され、部分が過度にストレスを受けたり永久的に変形したりしないようにする必要があります。
- 小屋が取り付けマニュアルと矛盾する方法で設置された場合、構造認定は無効になります。
- この取り付けマニュアルに詳細に記載された構造要素は、AS/NZS1170に基づいてClass 10a、Type 2構造に従って以下の荷重に対応するように設計されています。
- 屋根の活荷重: AS/NZS1170.1に従い、均等に分布された0.25 kPaまたは1.1 kNの集中荷重
- 風荷重: AS4055に基づくClassification N2、非サイクロニックで $V_u = 40 \text{ m/s}$ 、 $V_s = 26 \text{ m/s}$

風上壁 $C_{p,e} = 0.7$

風下壁 $C_{p,e}$ = シェッドのジオメトリに基づいて適用可能な場合、-0.3から-0.5

側壁 $C_{p,e}$ = シェッドのジオメトリに基づいて適用可能な場合、-0.5から-0.65

屋根 $C_{p,e}$ = 風の方向に応じて-0.5から-1.3

※ご不明点がございましたら、商品を購入した店舗までお問い合わせください。

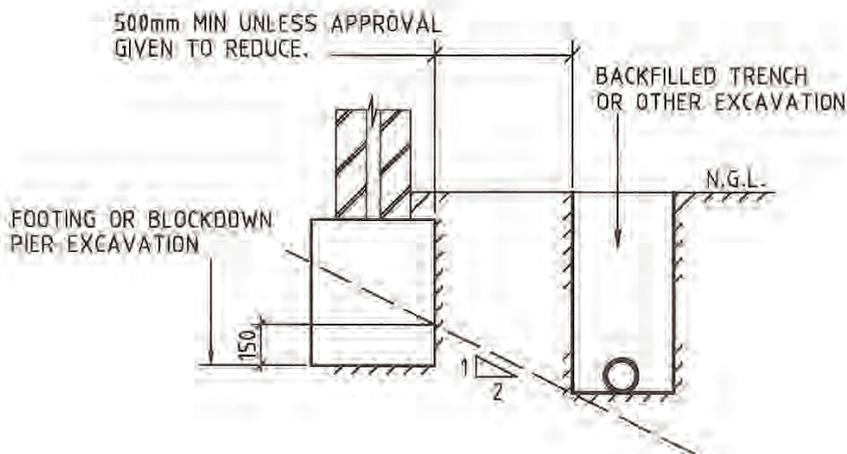
Absco Gable Roof Shed Notes

Steelwork

- 1.S すべての構造鋼材には、AS/NZS 2312-2002に一致した防食保護システムが適用されるべきです。
- 2.S この取り付けマニュアルに詳細に記載されたすべての構造鋼材は、最低でもGrade 550(ロール成形セクション、屋根および壁シートを含む)およびGrade 250(アングルセクション)であるべきです。
- 3.S すべての屋根および壁シートは、最小の基本金属厚さが0.3mmであるべきです。
- 4.S すべてのスナップタイトチャンネルとジャンプは、最小の基本金属厚さが0.42mmであるべきです。
- 5.S すべてのトップハットは、最小の基本金属厚さが1.0mmであるべきです。
- 6.S すべてのネジの留め具は、Phil Pan Head Zinc Plated #8 x 3/4" (STP0820)であるべきです。
- 7.S アンカリング用のすべてのボルト留め具は、M10で最低Grade 4.6/Sであるべきです。
- 8.S ネジの留め具の取り付けは、一般的にAS1562の関連規定に従って行われるべきです。

Supporting Slab and Foundations

- 1.F ガーデンシェッドのサポートスラブ基礎は、取り付けマニュアルに示された最小サイズであるべきです。形成されたスラブの上面は水平であり、シェッドの取り付けを妨げる不規則さがないようになっているべきです。
- 2.F ガーデンシェッドのサポートスラブ基礎の構造エンジニアリング設計は、適切に資格を持つ構造エンジニアによって行われるべきです。この設計はAS3600およびAS2870のすべての関連規定を考慮するべきです。
- 3.F 隣接する基礎または掘削物の間では、スラブ基礎を設置する請負業者は、坂のラインにおいて1の上昇に対して2のランを超えてはなりません。
- 4.F 基礎のエンジニアの書面による承認がない限り、既存の基礎の近くでの発掘の制限は以下に示されたものに従うべきです。



請負業者は、既存の基礎の近くでの局所的な発掘を実施し、それらの深さを確認した後、それらに隣接して発掘を行う前に発掘を行うべきです。上記で示された深さを下回る深さに発掘することは、エンジニアの書面による承認がない限り行ってはなりません。

Absco Sheds Storage Guidelines

- Absco Shedsは通常の気象条件に対して防水設計されています。ただし、大雨や強風の突風などの極端な気象条件が発生した場合、リッジキャッピング、シーティングジョイント、ネジの取り付けなどがわずかに変形する可能性があり、これにより一部の水が侵入する可能性があります。これらの領域は定期的に確認され、最大の強度と保護が維持されていることを確認する必要があります。
- 極端な気温や極端な寒さ、湿気または乾燥した空気などの他の気象条件は、コンクリートの床の湿気や/または屋根シートの裏側での結露の影響を受ける可能性があります。
- Absco Shedsおよび収納ユニットは主に芝刈り機、車輪付き車輛、庭具などの庭の機器の収納に使用されます。これらの条件のいずれかに不利な影響を受ける可能性がある収納アイテムは、プラスチックシートで密閉されるか、または木製のすだれの上にコンクリート床の上に積まれるなど、追加の保護が必要です。
- 防水シーラント(シリコーン)やゴム製のドアシールなど、ほとんどのハードウェア店で入手可能な他の製品を使用して、必要に応じてジョイントやネジの取り付け周りに追加の保護を提供することができます。
- 小屋の底とコンクリートスラブの間に防水シーラント(シリコーン)を配置することはお勧めできません。このプロセスは逆効果になり、余分な水の排出を妨げ、小屋の内部に水が蓄積し、閉じ込められる可能性があります。
- Abscoは、前述のいずれかの気象条件に起因する水の侵入、床の湿気、結露、またはAbscoの鋼製建物内の内容物の状態に対して一切の責任を負いません。

※ご不明点がございましたら商品の購入先にお問い合わせください。

Lifetime Warranty Statement



欠陥に対するこの保証は以下によって与えられます：

Absco Industries (ABN: 77 869 708 678)
Address: PO Box 119 Acacia Ridge QLD 4110
Ph: 1800 029 701
Fax: 07 3344 1191
Email: admin@absco.com.au

Date of issue 19 December 2018

メーカーの保証の詳細

この製品には、購入日から無期限構造保証が付いています。この保証は、製品パッケージ内の取扱説明書に記載されている部品リストに記載されている部品が欠落または損傷している場合にも適用されます。

この保証書は、購入証明とともに安全な場所に保管してください。保証をオンラインで登録することができます <https://www.1158.jp/pg2381.html> または、このドキュメントの裏にあるフォームに記入し、購入証明のコピーとともに Absco に郵送してください。

この保証の利点は、オーストラリア消費者法 (ACL) に基づくお客様の権利に加えて、特に、ACL に含まれる保証、および同様の法律に基づく商品およびサービスに関する消費者の他の権利と救済に加えてこの保証に関するもの。

保証請求のプロセス：

保証期間内に保証に基づく請求を行うには、電話またはメールでメーカーに直接連絡する必要があります。

Contact Number: 0266-82-5818
Contact Email: info@eeplan.co.jp

請求時に購入証明を提出する必要があります (これは製造業者の裁量によるものです)。

製造業者は、製品またはスペアパーツの交換または製品の修理の費用と、この保証に基づく請求の合理的な直接費用を負担します。

部品を交換する場合、メーカーはスペア部品の送付費用を負担し、顧客が集荷するまで 20 営業日以内に顧客の最寄りの再販業者に配送するよう努めます。そのような場合、お客様は、疑わしい不良部品を返品する必要がある場合があります。

製品の交換または修理の場合に評価が必要な場合、製造業者は、申し立てられた欠陥を識別するために 10 営業日以内に評価者を任命します。製造業者は地元の商人を任命することにより修理費用を負担します。製造業者は、修理または修理費用が実行可能でない場合、製品を交換することを選択できます。交換用製品は、20 営業日以内に最寄りの再販業者から回収できます。お客様は、交換製品の組み立て費用を負担します。

重要

1.メーカーの開示

この欠陥に対する保証は、次の状況では適用されません。

- A) 製品が製品キットに記載されている指示に従って組み立てられていない場合。
- B) 肥料、塩素などの腐食性物質を保管するために製品が使用される場合。
- C) 保証は、暴風雨、風、雨、雪、または不十分な基礎に起因する損傷には適用されません。
- D) この保証は、建築後に除去されていない「切りくず」
(切断、研削、または掘削作業で残された鉄片の小さな粒子) による
パネルの表面劣化には適用されません。

2.注意事項

この製品は、ある程度の耐候性があります。ただし、風の強い雨を運転すると、製品が漏れる可能性があります。極端な暑さや寒さなどの気象条件でも結露が発生する場合があります。この製品は、園芸用品などのアイテムの保管にのみ使用し、湿気に触れると損傷する可能性のある物品には使用しないでください。

水が入るリスクを最小限に抑えるために、防水シーラントを使用して隙間や接合部を埋めることをお勧めします。

3.主要な欠陥

製造業者が欠陥が重大な欠陥であることに満足している場合、交換製品の提供または製品の修理の代わりに購入価格が返金される場合があります。

この保証は、法律に基づいてお客様が持つ他の権利と救済策に加えて提供されます。当社の商品には、オーストラリア消費者法の下で除外できない保証が付いています。重大な障害については交換または返金、およびその他の合理的に予見可能な損失または損害に対する補償を受ける権利があります。また、商品の品質が許容範囲内でなく、その故障が重大な故障ではない場合、商品を修理または交換する権利があります。

保証をオンラインで登録したくない場合は、以下のフォームに記入し、購入証明のコピーと一緒にこのフォームをAbscoにメール、ファックス、または郵送してください。

NAME: _____

STREET ADDRESS: _____

POSTAL / ZIP CODE: _____

STATE / CITY / PROVINCE / REGION: _____

COUNTRY: _____

SHED TYPE/CODE: _____

ORDER NO: _____

DATE OF PURCHASE: _____

EMAIL ADDRESS: _____

DATE REGISTERED: _____

